



## ●ワンちゃんと楽しく暮らすために

毎年、好評の「犬のしつけ方教室」を10月12日（水）開催しました。会場は南姫公民館大ホールと隣接の広場で実技をしました。

講師は、公益法人日本動物病院協会 家庭犬しつけインストラクターの垂谷智子先生です。

本日の参加メンバーはスタッフがまち美化推進協議会から7名、市役所環境課から2名。そして今日の参加者は13名でした。

ワンちゃんはボーダーコリー（保護犬2歳）、ミニチュアシュナウザー（8カ月）、シベリアンハスキー（3歳）、チワワ（4カ月）、豆柴（7カ月）と犬種も年齢も様々でした。

当日は講義（ホール）から始まり質疑応答、そして外の広場で実技です。

講義では基本のしつけ、楽しいお散歩について話がありました。散歩の目的は「運動・社会化・しつけのチャンス」です。散歩する際の持ち物は、ごほうび（フード、おやつ、おもちゃ等）、糞を取るためのティッシュペーパー、袋を入れたウエストポーチ、おしっこ



講義は南姫公民館大ホールで行いました

を流す水とありました。その他に避妊・去勢手術、災害時の備え等講義を受けました。

その後、ワンちゃんと一緒に実技でした。講義の方も多数見学されました。

5頭のワンちゃんは、皆犬種も違うのに大人しく、お利口でとても良い実技でした。

私が感じたのは、保護犬のボーダーコリーの賢さでした。実技のおやつを使っ



広場での実技の様子

さんも居たと思います。初めてワンちゃんを飼った方もいらっしゃるって、今回参加をして、とても良かったと喜んでいました。

まち美化推進協議会では、年に1回犬のしつけ方教室を開催しています。

ワンちゃんとの参加は頭数に限りがありますが、講義のみの参加も受け付けています。ぜひ、次回ワンちゃんと参加してみませんか？

スタッフ皆、参加をお待ちしています。

【水野】

\*次年度の開催予定 令和5年10月11日(水曜日)です。

詳細は、また後日お知らせします。

## ● 多治見まつりの啓発活動について

11月3日(木)多治見まつりにて、まち美化の啓発活動をしました。

3年ぶりの多治見まつりということもあり、沢山の人が足を運ばれ、人波の中の活気を見ると、とても嬉しい気持ちになりました。

この3年間は、コロナでまつり自体が中止になったり、かなり縮小したりしての開催だったので、本当に寂しい思いをしました。

コロナウイルスへの感染は十分に留意しないといけません、家族や仲間とまつりへ行く、イベントへ行く、それも健康の一つかなと思います。

もちろん、おひとりでの参加でも結構だと思います。というのも、WHOは健康の定義を「健康とは、病気でないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあることをいいます。(日本WHO協会訳)」と定めています。

つまり、精神的にも満たされている状態を「本当の健康」と定義しています。

コロナ感染を恐れ家に籠っている状態は、ストレスも溜まり精神的な健康を乱してしまうため、たまには「まつりの活気」を感じるのも悪くないと思います。(重複しますが、疾病や持病がある方は十分にご注意ください)

さて、そんな3年ぶり、50回目を迎えた多治見まつりですが、ゴミ拾いの成果というと、1キロ程度。ゴミ袋半分以下でした。

これもひとえに、市民の皆様の意識向上や、市役所の方々がゴミ箱を設置してくれたこと、また、我々と同じようにゴミ拾いをしてくださった方々のお陰だと感じております。

多治見市は年々、人口が減ってしまっています。土岐に大型店舗ができ、お店が沢山移転してしまいました。

若い方で、県外に移転してしまう方々も少なくありません。



出発前に集合写真(向かって左端が筆者)

その中で、我々と一緒に、多治見市の明るい未来を願い、多治見という故郷に恩返しする気持ちで、一緒にまち美化運動して下さる仲間も随時募集中です。

自分一人だけでなく、周りの人達も笑顔にできる、素晴らしい活動がここにあります。

体の健康、心の健康、そして、まち美化を通して「まちの健康」を、私たちで一緒に作っていきましょう。  
【亀井】

## ● 土岐川沿い美化パトロール（国長橋出発）の活動報告

10月9日（日）9時から10時半頃まで恒例の美化パトロールを実施しました。

参加したのは、まち美化推進協議会員5名と市役所環境課2名の計7名でした。

今回のパトロールコースは、土岐川沿いの美化推進重点地区の一部で、国長橋北詰を起点に、右岸の遊歩道沿いを上流に向かい、陶都大橋北詰を經由して昭和橋まで、そしてこの橋を渡り、左岸沿いの遊歩道を下流に向かい、国長橋に戻る合計約2kmでした。

今回パトロールしたこの区間は、国土交通省による護岸工事が進んだこともあって以前よりごみは減っていました。特に市民病院裏にあたる遊歩道に降りる階段にいつも散見されたタバコの吸い殻ごみはほとんどなく（どなたかが清掃したあとだったかも）、また国長橋手前の左岸で多かった犬フンもほとんど見られず、所々で容器ごみやタバコの吸い殻を回収したものの、全般にきれいでした。

なお、パトロール中に対岸を5、6名のグループが清掃活動をされているのを見かけました。

対岸であったので声掛けすることはできませんでしたが、今日に限らず最近多くの団体が清掃活動をされているので、心強く思います。

ただ、今回は川の淵に過日の大雨の影響と思われる漂着ごみが多かったです。

危険で近寄れず残念でしたが、このごみが下流に流れないように願うばかりです。【落合】



市民病院前堤防での活動の様子

## ● 土岐川沿い美化パトロール（記念橋出発）の活動報告

久しぶりに好天に恵まれた9月11日（日）に多治見市の美化重点地区である記念橋から昭和橋までの両岸沿いを「まち美化推進協議会」の会員5名、環境課2名、高校3年生のボランティアの1名（来春受験生）の計8名が8時30分に集合し、約1時間を掛けて、美化パトロールを行いました。

当日は朝からは、秋晴れの晴天に恵まれ、気持ちよくボランティア袋と金属ハサミを持ち、美化パトロールしてきました。

記念橋から右側（多治見駅側）の河川敷を通り昭和橋を通り抜け左側（市役所本庁舎側）

河川敷を通り記念橋に戻るコースを辿りました。

特に、ここ最近では台風や雨が多く、土岐川の河川敷には草が多く、ゴミの収集が難しい状況でした。

清掃途中、右岸のある空き家<sup>ほうぼう</sup>で草ぼうぼうの為、近所の方が見るに見かねて、有料のゴミ袋を使い、清掃されていました。本当は「空き家の持ち主が清掃して欲しい」と相談されたので、「多治見市役所に電話相談してください」とお話しをさせていただきました。

産業文化センター前の多治見橋の下では、有志による「土岐川と公園をきれいにしてバーベキューを楽しもう」のイベントが約20名のボランティア活動が実施されていた。

以前に比べて、犬フンや弁当箱は少なく、全体的印象としては、タバコの吸い殻は相変わらず多く、アルミ缶、ペットボトルは多少ありましたが、やはり、全体としてゴミは減っており、きれいになったと思われます。

最後にボランティア参加の高校生に感想をお聞きすると、「今回はネットで調べて、参加した。多治見市をきれいにする運動が気に入った」との良いコメントを頂きました。

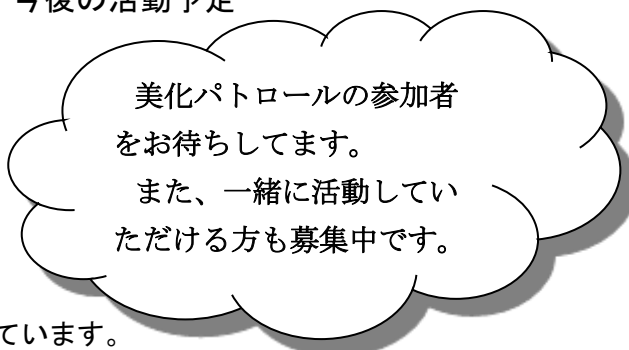
今後も、重点地区とそれ以外の新しい個所の美化パトロールも実施して、多治見市をきれいなまちにすべきと感じました。 【西迫】



### まち美化推進協議会活動 今後の活動予定

1月 8日 (日)	出初式啓発・清掃活動
1月11日 (水)	定例会
2月 8日 (水)	定例会
2月19日 (日)	環境フェア
3月 8日 (水)	定例会
3月12日 (日)	美化パトロール

\* 定例会は市役所本庁で午後1時30分より開催しています。



美化パトロールの参加者  
をお待ちしています。  
また、一緒に活動して  
いただける方も募集中です。

多治見市まち美化推進協議会



多治見市まち美化推進協議会の情報がホームページで見ることができます。  
まちピカ通信のバックナンバー、予定が掲載されています。  
お気軽にアクセスしてください。

👉 QRコード



まちピカ通信 第66号 2022年12月発行

(次回2023年3月発行)

多治見市まち美化推進協議会 会長 大嶽元則

《会員》 磯村美代子・落合宇光・亀井芳樹・高木勝美・高田保隆・中村京子  
・西迫静隆・水野美恵子・渡邊月光

【まち美化推進協議会事務局：多治見市役所環境課廃棄物対策グループ担当 犬塚】

☎ 22-1580 (直通) 📠 22-1186 ✉ kankyo@city.tajimi.lg.jp